

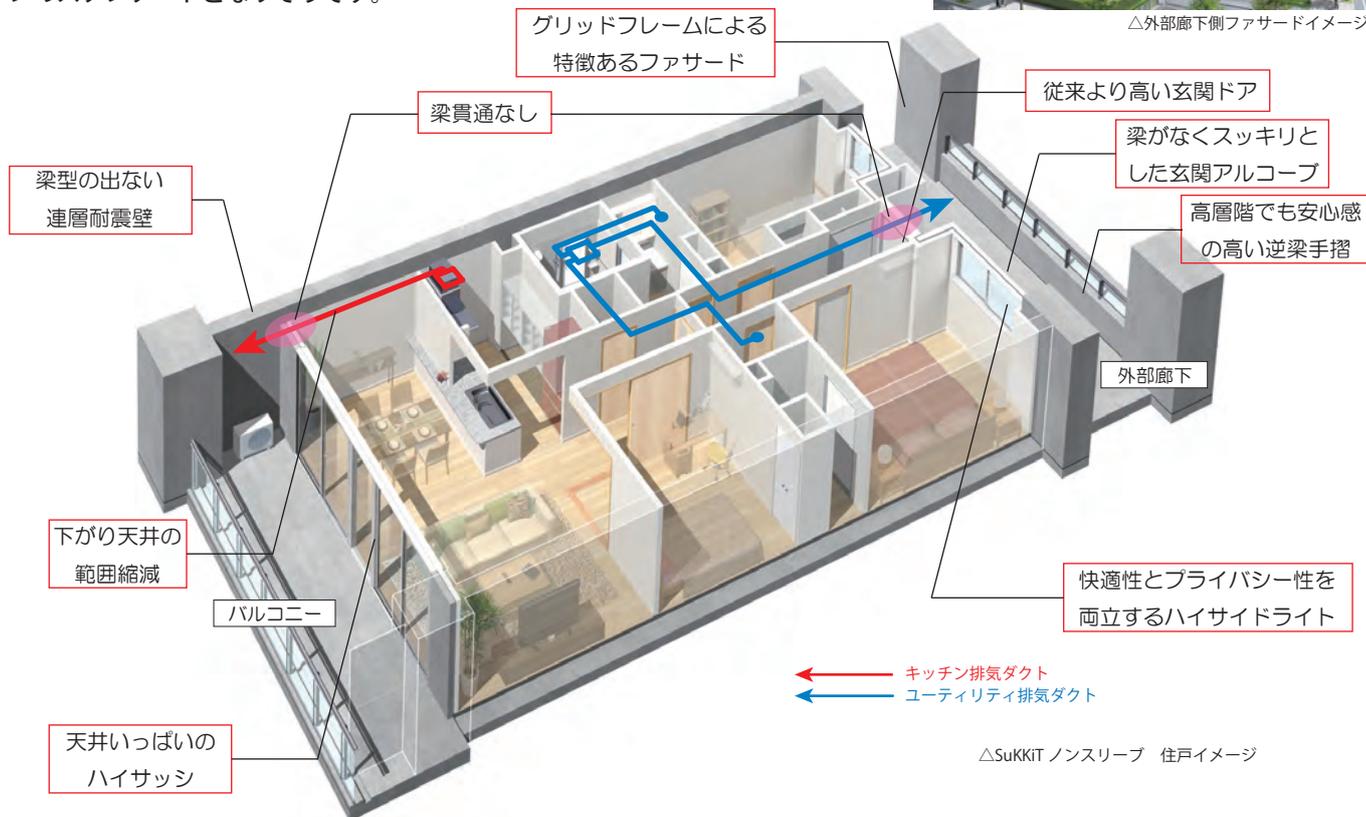
住戸内に**梁型のない SuKKiT ノンスリーブ**

その特徴とメリットを徹底解説！

「SuKKiT (スキット) ノンスリーブ」は、15階建てまでの板状マンションにおいて、構造架構を集約した**グリッドフレーム**をバルコニー側と外部廊下側の両面に用いることで、耐震構造ながら**住戸内の梁型を全くなくす**ことができる画期的な構法です。スッキリと開放的で使い勝手の良い住空間は、これからのマンションのスタンダードとなりそうです。



△外部廊下側ファサードイメージ



△SuKKiT ノンスリーブ 住戸イメージ

眺望・開放感・明るい住空間を実現

「SuKKiT ノンスリーブ」は住戸のすべての外壁面に梁がないため、**天井いっぱいのハイサッシ**が設置可能で、従来よりも眺望と開放感、採光性の高い住空間を実現します。また玄関扉上部に梁がないためアルコーブ周りがスッキリして、地震時の躯体変形による扉開閉不具合も発生する心配がありません。外部廊下側居室では高い位置にサッシ設置可能で、その場合には窓を開けても覗かれにくく、**快適性とプライバシー性を両立**させます。

もっと、きもちいい、マンションへ

主要構造体の梁スリーブゼロを実現

住戸外壁面に梁のない「SuKKiT ノンスリーブ」では、設備配管に伴う梁貫通スリーブが不要なため、躯体施工性が格段に向上し、不具合の発生が抑えられます。また**設備計画の自由度も大きく向上**し、排気ダクトによる下がり天井範囲が従来より狭くなります。

外部廊下側ファサードのデザイン向上

従来の板状マンションでは、外部廊下側の外観デザインが単調になりがちでしたが、「SuKKiT ノンスリーブ」ではグリッドフレームが外観デザインのアクセントとなり、マリオンなどの装飾物を付加することなく、バルコニー側と統一感を持たせた**特徴あるファサードデザイン**を実現します。

